

令和4年度 第1回学校運営協議会 会議録

1. 開催日時	令和4年5月12日(木) 13時30分～16時15分
2. 開催場所	蛸塚中学校 会議室
3. 出席委員	久野隆久、杉浦友治、川上玲子、田村智代 袴田智恵美、橋本憲幸、佐々木知成、坂倉基史 矢野貴恵、
4. 欠席委員	重信明利
5. 学 校	山口俊二(校長)、柳原晋(教頭)、柏木直人(CS担当) 小谷留美(CSディレクター)
6. 傍聴者	1人
7. 協議事項	(1) 会長の選出及び副会長の指名について (2) 議長の選出について (3) 浜松市コミュニティスクールについて (DVD視聴) (4) 熟議 ① 学校運営方針について ② 夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書 ③ 学校運営協議会の自己評価について
8. 会議録作成者	CSディレクター 小谷留美
9. 会議記録	司会の柏木から委員総数(10)人のうち(9)人の出席があり、過半数を超えているため、会議が成立している旨の報告があった。
(1) 会長の選出及び副会長の指名について	司会から、会長の選出について委員を求めたとする。山口校長から久野委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。
(2) 議長の選出について	司会から、議長の選出について委員に意見を求めたとする。山口校長から久野委員を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。



(3) 蛭塚中学校運営基本方針について

議長の指示により、山口校長から、別紙資料に基づき、学校運営基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- 今年度から発達支援学級が新設され、

『大空学級』と名付けました

学級担任だけでなく全体職員で大事にしていく

キャリア教育としては、

子供たちに夢や目標をもたすために講話を開催したい

勉強にほった、ぜひ話しを聞かせたい人がいたら教えてもらいたい

今年度 蛭塚中学校と広沢小学校で、11中連携して

浜松市のタブレット型情報端末活用協カ校に指定された

(山口校長)

- 学力の二極化が進んでいるため注意しなければいけない傾向だと思つた。親として子供を通して中学校を見ているが、生徒会や部活動など、気持ちよく仲間と一緒に何かを作り上げていくことを味わわせてもらえていてありがたい

(矢野委員)

- 家で子どもから学校のことを話す機会がなく様子がよくわからない。これからは関心をもっていきたい

学校に来られない子が予想より多くてびっくりしている

祭日には楽しそうに参加していたので、地元で生理解して見ていきたい

(坂倉委員)

- 生徒たちだけではなく保護者も、やてもらうことに慣れていて、自分から行動することが少ない。「共生」に関わり合う機会をがんばっていかねければいけない

(田村委員)



。PTA役員をしていた頃に小中合同後援会があったけれど無くなってしまった
小中で歩調を合わせていかないと学校運営協議会の実現は
難しいのではないのか

蛸塚中学校への進学者が少ないのはテストの平均点が下がっているからではないのか
蛸塚キッズの活動は地域の交流の場だが年々減ってきている
中学生の祭りの参加者が少ないのは運営側が原因

(佐々木委員)

。中1は3クラスに減った 選択肢はたくさんあるが「小学校に向けて
良い中学校だ」と宣伝していくことが大事

他地区で「地域活動を活発にしているところがあり。蛸塚地区でも
開催したい 現在地域で子供を育てる活動はCSで発信している
蛸塚キッズではいろいろあって無くなったものと部活動につなげた
ものがある。大人が子供に関わっていくことが大切

自立・挑戦・共生が子供たちにおいていくとよい。

親が意識をもって動かないと子供は変わらない

心地よい言葉を掛けてくれる人よりも、おかしいよと言ってくれる
友達や先生がいてくれるほうが救われる

(川上委員)

。早い・安い・たやすい・快い・心地よいが望まない子供たちに
VUCAをどのように伝えるのか

支援しすぎていて一度の失敗で立ち直れない (ガラスのハート)

臨機応変に教育体制つくるのが大人の責務

自分は将来どんな人間になりたいのか考えられるように育てていけ
たらよい

(橋本委員)



○一人一台情報端末の活用推進の時代になったが、今までインターネットがなくても話し合いができていた
盛んになりすぎると交流がなくなっていくと感じている
勉強も大事だけれど子供たちをもっと自由にさせてあげられないのか
(杉浦委員)

○変化の時代にどう子供が将来世の中に出て素晴らしい人生にしていけるかが一番大事 中学は多感な時期で体も精神も飛躍的に伸びる
社会に出るとピアサポートに取り組んでいる組織は皆素晴らしい。
キャリア教育を授業の中で"徹底的にやれるのが"カギになる
(久野委員)

○校則は変えましたか (杉浦委員)

○年度末に生徒会から規定はなるべく少なくしたいと報告がありました
自分で考えて判断できる力をつけたいという理由です
下靴：体育の授業に適するもので色は自由
記名する
傘：自由
(山口校長)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。



(4) 夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書

キャリア教育を核とした職場体験学習について

・職場体験先の紹介依頼

・職業について地域に住む方に仕事の内容、やりがいについて語っていただける講師を依頼

(榑原教頭)

(5) 浜松市学校運営協議会規則の確認 (山口校長)

(6) 学校運営協議会の自己評価について確認 (山口校長)

その他報告事項等

司会から次回会議は、2022年10月26日(木)

13:30～16:00 蛸塚中学校会議室で開催する旨の報告があった

